

平成28年 1月20日

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	総務部総務課	氏名	久保田 純子
派遣先 団体名	ほっと大東		
<p>① 研修の日時 7月27日(月)～31日(金)</p> <p>② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)</p> <p>別添「ほっと大東研修記録」のとおり</p>			
<p>③ 研修の感想 (研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)</p> <p>別添「ほっと大東研修記録」のとおり</p>			
<p>④ その他特記事項 (※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)</p>			

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)報告書は、平成28年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。

ほっと大東研修記録

ちゃれんじクラブ（7月27日～30日）

平成27年7月27日（月）

くもり/雨

児童44人

～9:00 勉強

9:00～ 朝の会

連絡事項（落し物、自己紹介、一日の流れ説明、点呼、プール等確認）

9:30～プール準備

（説明、体操、プールへ移動、着替え）

10:00過ぎ～11:10 プール（間20分休憩）

幼稚園さんと合流、1, 2年は小プール、3～6年は大プール

11:10～ 着替え、移動

12:00～昼食

12:40～おやつ準備（きゅうりの味噌付け、キュウリの皮をむいて切る）

13:05～甲子園県大会応援（大東高校 対 石見智すい館）

14:30～片づけ、掃除、おやつ盛り付け

15:00～おやつ

16:00～おやつ片付け、部屋掃除、各自遊び

多少のトラブルはあるが、みな元気よく、仲よく遊んでいた。高校野球の応援は、卒業生が出ていることもあり、熱心に見ていた。低学年は、わりかしおとなし目。3年生が人数も多く、一番やんちゃで先生方も手を焼いている様子。養護学級に通うお子さんもみておられる。職員が関わりながら、他のお子さんとのトラブルを避けつつ過ごしていた。

平成27年7月28日（火）

雨/くもり

児童38人

～9:00 勉強

9:00～朝の会（連絡事項、今日の日程説明）

9:30頃～室内で各自遊び

- 12:00～昼食
- 12:30頃～片づけ、掃除 各自遊び
- 12:40～おやつ準備（フルーツヨーグルト、ばなな・梨など皮をむいて切る）
- 13:30～キッズソーラン踊りの練習
- 14:20～キッズソーラン組 デイサービス新庄へ出発、おやつ盛り付け
- 15:00～おやつ
- 15:30～おやつ片付け、掃除、各自遊び
- 15:40～キッズソーラン組到着、おやつ
- 16:10～おやつ片付け、掃除、各自遊び

今日は、雨のためプールが中止となり、屋内の遊びに。学校の教室3～4部屋分はある建物だが、40人近くの子供たちが遊びだすと狭く感じる。屋内での遊びは限られ、子供たちも昨日よりも衝突が激しく、トラブルも多発した。午後は、DVD鑑賞など屋内で体を休めつつ、遊びながら過ごす。

おやつ後は、雨が止んだので、屋外で野球をしたりして各自遊ぶ。女子児童1人が蜂に刺され、急きょ病院へ。親御さんと連絡をとったり、現場にまだ蜂がいないか確認したりと一時バタバタとする。子供たちも刺された子供を気遣う。が、少し経つと、残りの子供たちは元気に外遊びを始めた。おやつの時間から、大東高校3年生の女子生徒1名がボランティアとして参加。子供たちに引っ張りだこになる。

平成27年7月29日（水）

くもり時々雨

- ～9:00 勉強
- 9:00～ 朝の会
連絡事項
- 10:30～プール
- 12:00～昼食
- 12:40～片づけ、掃除、おやつ準備（そうめん、具材を切る。）、各自遊び
- 14:20～おやつ準備（そうめんをゆでる）、掃除
- 15:15～おやつ
- 16:00～おやつ片付け、掃除

朝の会の時に、昨日起こったことについて説明。竹馬をしていてけがをした子供がいたこと。（足の中指の骨にヒビが入っていた。）蜂に刺された子供の話。（病院受診したが、ショック症状等の異常は見られなかったこと。）蜂を見かけたら職員に伝えることや、刺され

たらショックを受ける子供もいることについて丁寧に説明。刺されたら、痛いのを我慢せず。また、痛くなくても先生にすぐに伝えること等説明。疲れているときには、無理をせず休んだりすることがケガなどの予防に大切ということも伝える。キッズソーランの報告。とても喜ばれたとのこと。けん玉、綾取り、竹馬など特技を披露したことについても触れられた。プール前の準備体操はキッズソーランをみんなでおどる。

平成27年7月30日（木）

晴れ

35人

～9:00 勉強

9:00～ 朝の会

連絡事項

10:30～プール

11:55～昼食

12:40～片づけ、掃除、各自遊び

14:40～おやつ準備、掃除

15:00～おやつ

15:30～おやつ片付け、各自遊び

夏らしい暑い日。宿題後、9:00～朝の会。出席や連絡事項。昨日、蜂の巣を発見し駆除されたことについて説明。蜂を見つけたら職員にすぐ言うように伝える。暑さや課外活動の疲れから体調を崩さないように注意。研修最終日のあいさつ。明日から野球の試合に行く子供や、昨日までのキャンプに参加した子供、けが等している子供は、プールを見学又は勉強。居残り組の見守りをしながら、午後のおやつ（キャベツ、油揚げ、ベーコンの煮物ほか）の準備。昼食前から、高校生のボランティア2名（大東高校2年生女子2人）参加。昼食から子供たちと一緒にいる。午後は、外の温度計が40度さす暑さのため、屋内でDVD鑑賞など体を休める遊びをする。高学年は、勉強の続きをする子供もいた。

（全体を通して）

夏休みということもあり、学校がある時は利用されていないお子さんなどが多く参加。先生は、お子さん1人1人の名前や特徴等を覚えておられ、丁寧に声掛けをされていた。

子供たちの間でケンカ等のトラブルが起きた際には、状況を瞬時に把握し、時に厳しく真剣に向き合い、どうしていけないのかや、どうしたらよかったか等について時間をかけて伝えていた。

途中で、親御さんからお迎え等について電話が入ることも多く、当初の予定よりも早く

迎えに来られたり、利用時間が当初より伸びたりと1日の中でも変更が多かった。その情報を逐一、記録をし、職員間で情報共有をしておられた。

家庭環境も多様化し、子供の個性も多様化する中での取り組みの難しさや、学校の先生でも子供の親でもない大人の関わり方の難しさなど、多くの問題を抱えながらも、日々取り組んでおられるとのお話だった。

理事長からは、行政に対してスピード感を持った対応をしてほしいが、縦割り行政などの弊害から難しい現状についてもお聞きした。行政としては、財源や人材に限られる厳しい現状ではあるが、地域のニーズをいち早く把握し、行政課題をスピード感を持って解決していくことが求められていると痛感した。

デイサービス新庄

平成27年7月31日（金）

晴れ

午前

利用者さんが順次通所（来られた方から手洗いうがい、バイタルチェック）

朝礼（熱中症に注意）

お茶会

レクリエーション（折り紙、塗り絵、パズル、梅干し干しなど）や入浴口の体操、昼食の配膳、昼食見守り、お昼寝準備、順次お昼寝

午後

レクリエーション（すごろくゲーム、体操、紙芝居）

おやつ、お話し

利用者送り

掃除

この日は、80～90代の利用者さんが多く、認知症の利用者さんも何人かおられるとのことでしたが、トイレや片づけなど身の回りのことを自分でされ、自立されている方が多いと感じました。

職員の方は、利用者さんと会話し相手をされながらも、広く全体の様子を見ていて、きめ細かく対応されていました。また、それぞれの体の状態に応じて、できること（例えば、洗濯の済んだタオルをたたんでいただく、おやつで使ったお湯飲みやお皿を重ねていただくなど）をしていただく中で、QOLの維持についても考えながら行動されていました。手伝ったり、私が片づけをしてしまったりしていましたが、利用者さんの能力に応じてしてもらい、必要などころでは介助をするということの難しさを感じました。

介護人材の不足が叫ばれる中で、若い方も従事しておられました。なぜこの仕事に就か

れたのかをお聞きしたところ、「おじいちゃん、おばあちゃんが好きだから。」と。お話を伺った方は、小さい頃から、身近にご高齢の家族がおられる生活をされていたそうです。そうした暮らしの中で、自然とこの道に進まれたようです。入浴や排泄の介助など体力を使う、どちらかというときつい仕事ですが、利用者さんの笑顔やお礼の言葉に元気をもらって頑張っておられる様子でした。

(全体を通して)

この春の介護報酬の改定で、事業所が受け取る報酬がかなり減額となり、事業廃止や縮小などを検討しなければならないような事業所があるとお話を理事長から伺った。介護保険制度がスタートしてから15年。社会福祉法人だけでなく、ほっと大東のようなNPO法人や民間会社など色々な事業者が介護事業へ参入している中で、どのような制度であれば、利用者や事業者、また介護事業を支える介護職員にとってベストなのかを総合的に考えなければいけないと感じた。